聖書箇所:創世記4章1~16節
『エデンの東へ』

【1】 カインとアベルのささげ物

・アダムとエバの息子たち

—カイン：大地を耕す者

—アベル：羊を飼う者

・カインとアベルのささげ物

—それぞれが神にささげたもの

—神が目を留めたのは（　　）

—その理由：参照Ⅱｻﾑｴﾙ 24:24, ﾏﾗｷ 1:6–14

【2】あなたの弟アベルはどこに？

・*「なぜ、あなたは怒っているのか。なぜ顔を伏せているのか…」*(創世記 4:5)

—神の問いの意図

—「怒り」の衝動に駆られた行動の結果 (参照Ⅰﾍﾟﾃﾛ 5:8)。

・*「あなたの弟アベルは、どこにいるのか」*(4:9)

—アダムへの問いと重なる(3:9)

—アダムの回答：*「自分が裸であるのを恐れて、身を隠しています」*(3:10)

—カインの回答：*「知りません…私は弟の番人なのでしょうか」*(4:9)

・無実の人の血を流すということ

—血が叫んでいる；神は無実のいのちの叫びを決して見過ごされないお方

【3】エデンの東へ

・さばきの宣告

地はカインに敵対し、作物は実らず、

家族とも神とも隔てられ、地上をさすらう者へ

・カインにさえ憐れみを示した神

カインに「一つのしるし」を与えて、復讐から命を守られる(4:15)。

そのしるしはカインに対する神の保護と同時に彼の犯した罪を想起

▷アダムの堕落の結果、人間の罪はついに兄弟殺しという悲劇へと発展しました。神が人に問われた「あなたはどこにいるのか」。それは私たちに対する神の問いかけでもあります。罪の暗闇の中をさすらう者から、光の中を歩む者とされますように(Ⅰﾖﾊﾈ 1:7)。